

人文社会科学研究科 国際日本研究専攻(博士前期課程)

【履修方法・修了要件】

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目	専攻共通科目	プロジェクト演習1、プロジェクト演習2 大学院入門演習1、大学院入門演習2	1
基礎科目	専門基礎科目	国際日本研究のための外国語	7
専門科目	専門科目		24～
修了単位数			32
<p>・上表に基づき、総単位数として32単位以上を修得すること。</p> <p>・専門基礎科目の「プロジェクト演習1」、「プロジェクト演習2」の6単位を必ず修得する。</p> <p>・専門基礎科目の「大学院入門演習1」、もしくは「大学院入門演習2」のいずれか1単位を必ず修得する。</p> <p>・基礎科目の「国際日本研究のための外国語」については、日本語、中国語、英語のいずれか1単位を必ず修得する。</p> <p>・専門科目24単位のうち2単位以上を、必ず複合研究学位プログラムの専門科目から修得する。</p> <p>・国際日本研究専攻後期課程の開講科目を修了に必要な単位とした場合は、後期課程に進学した場合に修了に必要な単位として認定できない。(コードシェア科目の履修による単位修得の場合を含む。)</p> <p>・上記の他、人文社会科学研究科が行う「研究倫理等についてのガイダンス」を受講することを修了の要件とする。</p>			

2019年度

人文社会科学研究科 国際日本研究専攻 日本語教師養成プログラムについて

人文社会科学研究科の修了要件(博士前期/修士)を満たし、国際日本研究専攻日本語教育学学位プログラムで開設する以下の科目を取得し、かつ要件を満たした者に、人文社会科学研究科より「日本語教師養成プログラム修了証明書」を交付する。なお、履修にあたっては、学生の申請した年度の履修要件をその学生に対して適用する。ただし、履修要件に変更が生じた場合、変更前にプログラムの受講を一度でも申請したことのある学生が、申請翌年度以降に改めて申請することにより、異なる履修要件の適用を受けようとすることはできない。

1. 国際日本研究専攻の日本語教育学学位プログラム(前期課程)の学生

- ・「日本語教育原論」「日本語教育評価法」(計2単位)を取得していること。
- ・修士論文のテーマが日本語または日本語教育等に関するものであること。
- ・「日本語教育実践研究1」「日本語教育実践研究2」「日本語教育実践研究3」の中から2科目(計6単位)を取得していること。
- ・日本語教育学学位プログラムの専門科目から6単位を取得していること。

2. 上記1以外の他の学位プログラムおよび他専攻に所属する学生

「日本語教師養成プログラム」の履修を希望する場合は、春Aモジュール開始後3週目の「日本語教育原論」(水曜5限)までに日本語教育学学位プログラムのリーダーに連絡し、履修許可を得たうえで、以下の要件を満たさなければならない。

- ・「日本語教育原論」「日本語教育評価法」(計2単位)を取得していること。
- ・「日本語教育実践研究1」または「日本語教育実践研究3」から1科目(3単位)を選択し、取得していること。
- ・日本語教育学学位プログラムの専門科目から計7単位を取得していること。
- ・ただし、他の学位プログラムおよび他専攻に所属する学生は、当プログラムの履修に関して、必ず所属専攻の指導教員の下承も得ておかななければならない。

以上